Press Release

平成 23 年 7 月 8 日

各 位

SoftBank Technology
ソフトバンク・テクノロジー株式会社

ソフトバンクグループの提携各社、マイクロソフト社のメールサービス「Office365」に全面移行へ
～ソフトバンク・テクノロジーが他社提供に向け、先行して自社導入～

ソフトバンク・テクノロジー株式会社(代表取締役社長：石川 憲和、本社：東京都新宿区、以下：SBT)は、ソフトバンクグループ向けに提供しているイントラネット ASP サービスのメール機能を、マイクロソフト社(以下：MS 社)の提供するクラウドサービス「Office365」に移行することを決定し、自社内のシステムの早期移行を完了しました。これにより、現在 SBT の ASP サービスを利用しているソフトバンクグループ各社も、順次「Office365」に移行してまいります。

【全面移行の背景】
■ソフトバンクグループ内における災害対策性向上や MS 社の他サービス利用も視野に

SBT では、これまで長年に渡り、ソフトバンクグループの各社向けに、ActiveDirectory、Exchange メールサービス、イントラネット上のファイルサーバ等のサービス群をクラウド化し、自社のリソースによって導入・運用保守・提供していました。
今回、コスト的メリット、災害対策性の向上や SharePoint や Lync といった MS 社の他サービスの利用も視野に入れ、Exchange メールサービスを「Office365」に全面移行することを決定しました。

ソフトバンクグループ内の移行に先立ち、SBT では、6 月より段階的に「Office365」への移行を開始。6 月 28 日付けで SBT 全従業員(外部社員含む)の約 600 ユーザの移行が完了しています。

【今後の展開】
■ソフトバンクグループ外への「Office365」の導入・移行支援サービスを提供

SBT では、ソフトバンクグループ外の顧客向けに ActiveDirectory、Exchange 環境のオンプレミス型での構築・運用サービスを提供しておりますが、今回の経験を元にして、従来のサービスに加えて「Office365」への導入・移行支援サービスの提供をおこなってまいります。

SBT のマイクロソフトソリューションの詳細につきましては、
https://www.softbanktech.jp/integration/ms-solution/ms/
をご覧ください。

■ソフトバンク・テクノロジー株式会社 会社概要

社名	：	ソフトバンク・テクノロジー株式会社
代表者	：	代表取締役社長 石川 憲和
本社	：	東京都新宿区西五軒町 13-1 飯田橋ビル 3 号館
U R L	：	http://www.softbanktech.co.jp/ http://www.softbanktech.jp/
資本金	：	634 百万円（平成 23 年 3 月末現在）
従業員	：	401 名（連結 平成 23 年 3 月末現在）
売上高	：	29,614 百万円（連結 平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）
市場	：	東京証券取引所市場第一部
事業内容	：	ネットワークインテグレーションとシステムインテグレーションをバランスよく融合させた「IT基盤サービス」と、それに支えられた「強固なセキュリティと一貫した運用サービス」を提供しています。更に今後、このIT基盤・運用サービスの基礎の上の、①「EC のプロデュース＆コンサルティング」、②「Web マーケティング」、③「モバイル」の法人向けアプリケーション開発及びそのプラットフォーム提供の 3 点から構成される「Online Business Solution & Service」に注力していきます。

・登録されている商標等は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【お客様・報道関係者からのお問い合わせ先】

ソフトバンク・テクノロジー株式会社 コーポレートオフィス

TEL：03-5206-3340 Email： sbt-pr@tech.softbank.co.jp